



The Star in the West

東京西ワイズメンズクラブ会報

THE SERVICE CLUB FOR THE YMCA

THEY'S MEN'S CLUB OF TOKYO-NISHI(03)3202-03428 3★83★

c/o TOKYO YMCA YAMATE CENTER, 2-18-12 NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO 169-0051, JAPAN

- 国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
- アジア会長主題 「変化をもたらそう」
- 東日本区理事主題 「変化を楽しもう！」
- あずさ部部長主題 「変わるに挑戦！」
- 東京西クラブ会長主題 「変化を恐れず、少しずつ」

2020年8月号

NO 527

しかし、あなたがたは、それではいけない。あなたがたの中でいちばん偉い人は、一番若い者のようになり、上に立つ人は、仕える人となりなさい。 ルカによる福音書 22章 26節

ZOOMでのあずさ部評議会

本川悦子

2020—2021年度あずさ部第1回の評議会が7月18(土)19:00からZOOMを利用して行われました。あずさ部でZOOMを利用しての評議会は初めての試みでした。

クラブ会長・役員、部役員、合計20人が参加しました。クラブからは篠原会長、神谷さん、吉田さん(音声不調のため途中退出)、本川の参加でした。

評議会は小山久恵さん(東京サンライズ)の司会で始まり、まず御園生好子部長が挨拶。10月17日(土)に高尾わくわくビレッジにおいて開催するあずさ部会への参加要請がありました。クラブ近況報告は、参加者の自己紹介を含め行われました。

参加各クラブとも、前年度からの例会や行事の中止などの苦労や無念を折り混ぜながらも、前向きに取り込む報告がなされました。松本クラブから、長野クラブが、今年の千

曲川決壊で被災した豊野地区の病院、高齢者施設の支援活動を行う意向をもっていることが報告され、区事務局からは、千葉ウエストクラブの総会について報告がありました。(書面評議会の内容はP3)

1時間でZOOM評議会は終了しました。それぞれ自宅からの出席でしたが、スムーズに進行しました。WEBを使った会議は、新型コロナウイルスの対応だけでなく、クラブでも例会、事務会など、さまざまに利用出来、メリットもありますから、クラブでも活用できる方法を考えていければと思います。

『西』の新しい仲間 千葉ウエストが誕生

3年の準備が実り、(仮)千葉ウエストクラブの設立総会が、コロナウイルス防止のために、参加者を40人に限定して船橋市・船橋



ダリア 撮影 神谷 雅子

商工会議所の会議室において行われました。

現時点のメンバーは、千葉クラブからの移籍の長尾昌男・高田一彦ワイズ、船橋教会員4人、長尾さんと高田さんの共通の知人に担当主事の8人でスタートです。

毎月の活動拠点は、3月に新築された船橋教会の信徒館となります。現在国際協会に加盟認証の手続き中で、さらに態勢を固めて、10月3日(土)にチャーターナイトを開催する予定です。

待望久しかった東日本区の『西』仲間が複数になります。お祝いに駆け付けましょう。

クラブ役員

会長 篠原 文恵
副会長 大野 貞次
書記 本川 悦子
会計 石井 元子
担当主事 横山 弥利

7月の記録(例会中止)		ニコニコ	
在籍者数	12人	メネット	1人
(内功労会員)	1人	クラブファンド(当月)	0円
出席者数	1人	コメント	1人
メーキャップ	1人	クラブファンド(残高)	165,358円
出席率	8.3%	ビジター	1人
前月修正	0	ホテ校ファンド(当月)	0円
		ホテ校ファンド(残高)	63,466円
		WHO参加者(中止)	1人

8月例会のご案内

今月の強調テーマ：地域奉仕
(Community Service:CS)
YMCA サービス パートナ
シップ(YMCAとの協力関係)

日時：8月20日(木)

18:45~21:00

会場：ウエルファーム杉並

4F会議室

担当：B班(高嶋、鳥越、吉田)

会費：1,500円(メンバー以外)

申込：8月16日までに会長まで

受付	河原崎和美
司会	鳥越 成代
開会点鐘	篠原 会長
ワイズソング	一 同
聖句朗読・感謝	村野 絢子
挨拶・紹介	篠原 会長
役員就任式	司式・神谷 幸男
入会式	横山弥利さん 会長
会食	
ハッピーバースデー	
諸報告	
YMCA 報告	主事横山弥利
近況報告・ニコニコ	
閉会点鐘	篠原 会長

HAPPY BIRTHDAY

4日 篠原 文恵
15日 本川 章

13日 神谷 幸男
17日 山田利三郎

事務会に代えて 事務会時間の変更など

3月から7月まで新型コロナウイルス感染予防のため、例会と事務会を中止し、懸案事項が協議できなかつたため、メンバーにメールでアンケートを実施し、下記の通り、決定しました。

- ①例会当番ー現行通りが5人、担当月を変えるが4人でしたが、いずれも、班のメンバー、担当月も変更しないことに決め、メールで依頼しました。
- ②事務会開催時間ー以前から夜の参加が負担になってきたとの意見が出ていたので、夕方の開催を提案しました。結果は第4木曜の夕方が6人、第3木曜夕方が3人となりました。第4木曜は変えず、時間を16:00~18:00と早めました。
- ③クラブ会費変更ー東日本区とあずさ部から、前期区費、部費の一部などを徴収しないとの通知を受けましたが、メンバー数の減少でファンドが少なくなっていること、コロナ対応のため不備の経費発生も考えられるので、減額せずに、従来通りの会費で乗り切っていくことにしました。

アンケートに近況を書いていた
ただき一覧にして返信しました。

今後の例会プログラムなど、お顔を拝見して意見を頂きたいので、いたずらに首をすくめることなくソーシャルディスタンスを厳密に守り、集まりたいと思っています。(会長・篠原文恵)

WHO2019年度会計報告

WHOの2019年度決算報告が石井元子会計によってまとめられました。

コロナ禍のため、毎年参加の多い、3月~6月が中止になり参加人数は、6か月(7月8月は夏休み)で、227人と激減しましたが、現金寄付が22,000円あり、元々固定費はありませんから、収支差は、△19,627円に留まり、累計残高は、182,798円となりました。

会計からのお願い

半年分のクラブ会費を部会に持参されるか、下記に振り込みをお願いいたします。

振込先 みずほ銀行方南町支店
普通口座 8027928
東京西ワイズメンズクラブ

YMCA Today

■国際ホテル専門学校では、オンライン授業を中心に行った1学期が7月17日に終了。7月21日には球技大会を駒沢公園屋内球技場で開催。1年生の歓迎、交流を兼ねて2年生が企画、準備を行ってきました。当日はコロナウイルス感染対策もしっかりと練られ、アルコール消毒やマスク着用はもちろん、パーソナルスペースを確保した観戦とは思えない、応援と盛り上がりでした。1年生にとっては初めての学校イベント、心も身体もリフレッシュできました。

■今夏のYMCAキャンプ・スクールはコロナウイルス感染対策を徹底し、ファミリーキャンプや日帰りキャンプ、バーチャルキャンプなど新しい企画もご用意。いつもより短めの夏休みですが、思いっきり楽しく過ごしましょう!

【ファミリープログラム】は定員10組限定。現地集合解散。ご家族でのびのびとお過ごしいただく新企画。【各種スクール、デイキャンプ】は工作スクール、プールスクール、異文化体験スクールほか、近隣の公園などでボランティアリーダーと遊ぶデイキャンプなど。また、子どもたち対象の【水泳・テニススクール】や【英語・語学プログラム】なども行われています。詳しくは下記よりご覧ください。

<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2020/06/20200627.html>

■今年YMCAのキャンプが100年目を迎えたことを記念して「キャンプの思い出」を大募集いたしました。作文や絵を用いて楽しかった思い出、忘れられないエピソードなど皆さんの思い出を送っていただいています。今後ホームページなどでYMCAキャンプの思い出を共有していきますのでお楽しみに。(担当主事 横山弥利)

コロナの明け暮れの中で『何かを見つきたい』

* * *

ひと昔前、開業医の待合室は老人のたまり場でした。その場を仕切る牢名主もいました。「おい、このところ、顔見なかったな」

「へい、風邪ひいていたもんで」

今は医院で暇をつぶせません。

メンバーは、この時期、どのように時間を過ごし、明日に期待をしているのでしょうか。

* * *

@石井 元子：80代を思いっきり楽しもうと張り切っていたところに、コロナ到来…。3・4・5月は家のかたづけと読書、月1回の通院、自粛生活を送りました。6月より太極拳のクラスが始め、日中に銀座などをブラブラしはじめました。With コロナで生きていこうと覚悟しています。

@大野貞次：週2で務めている幼稚園は、コロナの関係で早めの夏休み。幼稚園以外は外出を控えているこの頃です。足腰が弱っています。

@神谷幸男：5月末に不覚にも転倒し、右上腕骨にひびが入る怪我。機能はおおむね回復したが痛みは残存。

@河原崎和美：庭に苗を買ってきて、キュウリ、なす、ミニトマト、ピーマン、大葉、青唐辛子等を育てたところ豊作で、新鮮な野菜はこのように輝いて歯ざわりが良く、おいしいのかと感激しております。(詳しくは、p6)

@篠原文恵：人工鼓膜の手術後4か月経っても聴力が回復しておらず、今は何処へ行っても透明ビニールとマスクにさえぎられ、余計聞こえません。

@高嶋美知子：例年より3か月遅れてやっと山中湖へ行ってきました。ところが4日間ずっと雨が降り。毎日3度、食事を作っていました。疲れた。君弘は7月6日から行ったきり。

@鳥越成代：車中の人々がほぼ全

員マスクをし出してから数か月。皆、PCや携帯で、会話は出来る。しかし実際に対面して話すのと何かが違う。会うことの大切さがかみしめています。

@本川悦子：相変わらず草取りと家での生活ですが、今はドクダミ取りからミョウガ採りをしています。皆様にお会いした時にボケていましたらミョウガの食べ過ぎだと思ってください。家では週に一回バイオリンの先生にZOOMでレッスンを受けています。毎日のように雨が降っているからお天気を気にしないでレッスンを受けられるのはZOOMのメリットだと思います。

@村野絢子：30年分の整理をコツコツと大仕事でした。疲れると、お菓子作りで気分転換、今日に至る。葉山から20歳のピチピチギャルの孫が2年間、家族として過ごすことになり、賑やかです。

@山田利三郎：夫婦で有料老人ホームに入居して1年半になります。去年は二人とも入院、手術をやり大変でしたが、今年はコロナ騒ぎでホームは2月から出入り禁止になっています。息子とも半年振りに面会ができました。館外の歯科医に行くのも大変です。それでも館内の体操、趣味のクラブ活動には欠かさず参加しています。今後は大幅に生活スタイルも変化していくのでしょうか。

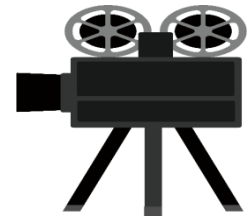
@吉田明弘：2月末のWHOウォーキングの日から今に至るまで外で飲んでいません。飲まないのに、なぜか田上正さん(熊本・むさし・ドクター)に、大変世話になりました。

@横山弥利：ホテル学校では入学相談室を担当。夏休みは入学相談の高校生がたくさん来校される時期です。学校説明会以外にも模擬授業を行う体験入学など、毎週、多くの学校紹介イベントを実施中です。

巣ごもりシアターのお勧め名画 20本

一昨年、例会卓話をお願いした映画評論家の青木勝彦さんから近況報告と共に、氏が選ばれた2019年度の、映画ベストテンを送っていただきました。

巣ごもりの方も多いかと思えます。お楽しみ下さい。



外国映画

- 1位 グリーンブック
- 2位 家族を想う時
- 3位 運び屋
- 4位 ジョーカー
- 5位 ワンスアポン・ア・タイム・イン・ハリウッド
- 6位 ゴールデン・リバー
- 7位 再会の夏
- 8位 真実
- 9位 女王陛下のお気に入り
- 10位 ハンターキラー潜航せよ

日本映画

- 1位 蜜蜂と遠雷
- 2位 新聞記者
- 3位 ダンス ウイズ ミー
- 4位 宮本から君へ
- 5位 ひとよ
- 6位 カツベン
- 7位 町田君の世界
- 8位 天気の子
- 9位 アルキメデスの大戦
- 10位 夜明け

青木さんからは、キネマ旬報の選定した順位、自身の映画の短評も届いています。ご希望の方は、ご連絡下さい (吉田)

やる気情報満載

毎月15日に発信

Change! 2022

EMCニュース

ワイズドットコムで配信されます

あずさ部評議会 議決事項から

あずさ部評議会は(御園生好子部長)は、p1でお知らせしたとおり、会合はZoomを利用して行われ、議決は書面で行いました。

主な事項は、次の通りです。

①2021-2022年度あずさ部長選出クラブは、富士五湖クラブとする。

②2021-2023年区監事には藤江喜美子さん(東京たんぽぽ)を推薦する。

③これまで、原則としての輪番制で決めていた部会、評議会のホストクラブ、部長の選出は、東京山手クラブの解散、東京たんぽぽクラブの辞退もあり、担当順を一部補正することにした。

次の報告もありました。

①前期の日本区費は免除。

②ユースボランティア・リーダーズフォーラム(YVLF)が、今年開催を中止となったことに伴い負担金はなくす。

③クラブ負担は軽減されるが各クラブの会費の減免は、クラブの判断とする。

④今年度のあずさ部会は、東京八王子クラブのホストで、10月17日(土)、八王子・わくわくヴィレッジで開催する。

東京山手OBが新天地へ

6月末に解散した東京山手クラブのメンバーの内5人が、埼玉、

所沢、東京、東京サンライズクラブに移籍しました。

新しい地に実りをもたらされるでしょう。

ワイズメンズワールドに 日本ワイズの歴史が掲載

国際協会の機関誌『Y'smen's World International』には、現在、各国(区)のワイズメンズクラブの歴史が連載されていますが、最新号に、日本のワイズメンの歴史が掲載されました。

同誌の日本語翻訳委員長の田中博之さん(東京多摩みなみ)の執筆によるものです。日本語版も同時に発行され、どちらも、東日本区ホームページ・YWI ワールドで読むことができます。

日本のワイズメンの歴史は、世界のワイズメンズクラブにない特徴があります。

①クリスチャンが人口の3%に満たない国で発展したこと、②太平洋戦争とその敗戦を経験していること、③YMCA と強い協力関係があること、④ワイズメンズクラブの最初のクラブの、トリムカクラブ同様、大阪Yクラブという前史を有していること、などで

世界に稀な、複雑な日本のワイズメンを語るには、与えられた紙数が少なすぎる感がありますが、簡潔にまとまって、読みやすい編集です。

8月の花

編集中心

ブリテン8月号は、閉塞感が漂う誌面が予想されたので、神谷雅子さんにぱっと明るいヒマワリの写真をお願いしました。

ところが、良い写真が撮れなかったと、代わりに白く可憐なドクダミの花の写真が届きました。

植物図鑑にある写真とは違って、説明的でなく、十分に芸術性があるのですが、いかんせん、こちらの狙いとは違い、控えめでした。それを逆にとる手も考えられますが、ブリテンの印刷では、ムリ。やっぱり、「ドカーン！」と、元気な花が欲しい。

雅子さんは、ドクダミが薬用植物として、薬効があることも気に入ったようです。その解説も添えてありました。これは、ちょっと話が複雑になりました、8月号には河原崎和美さん、7月号に本川悦子さんが、寄稿の中に、ドクダミを庭の雑草として、迷惑者扱いしています。

物事には、すべて裏と表がありますが、一つの誌面で、それががち合うのも面倒です。読んだ人が「杉並区には、ドクダミしか生えないのか」と思われても困ると、妙な理屈をつけて、「ドカーン！」にこだわりました。

今度は、「植物園でダリアの花が撮れた」と送られてきました。花が2色で、私の眼にはまだまだ、芸術的ですが、夏から秋の花だからと決めました。

ところが、二三日後に、「雨の合間に出掛けたら、ヒマワリが咲いていたので、撮った。神谷にも褒められた」とヒマワリが。最初の案に戻りました。やれやれと、何気なく7月号を見たら、本川さんが、撮ったヒマワリが載っていました。結局、ダリアを採用しました。編集中のこういうやりとりは、大好きです。本当は編集後記として書いたのに、長すぎてボツになりました。(吉田明弘)



1967年、ホノルライ国際大会に、日本から120人がチャーター機で参加。世界のワイズメンを驚かせた。写真は『Y'smen's World』から。

☆☆☆インタビュー☆☆☆83☆☆☆ 鈴木伊知郎さんに聴く

宇都宮東クラブ



—鈴木さんは、ワイズ入会は何年ですか。

「2010年の入会で、間もなく10年になります」

—10年！？30年選手かと思っていました。

「宇都宮東クラブは人数が少なかったもので、入会して2年目に会長、それから6回ほど会長をやっています。おかげで部の評議会や会長研修会の常連になっています」

—宇都宮では、YMCAやワイズの存在感が浸透しているようですね。入会前に知っていましたか。

「いいえ知りませんでした。知っていたら子どもを、YMCAの幼稚園に入れていました。西城秀樹の歌で世界的な組織とは漠然と思っていましたが…。義母の伊澤志乃婦が宇都宮東クラブを退会するので、『あなた、代わりに』と言われて、入会しました。しかもワイズと言わず、YMCAに入りなさいと言われました」

—抵抗はありませんでしたか。

「クラブのボスの岡田孝司さんや、とちぎYMCA総主事・塩澤達俊さんがユニークで、気が合い、入会しました。宇都宮東クラブは活動的でユニーク、楽しいです。年に何回かメンバーで遠くの温泉などに行く、移動例会をやっています」

—前年度は北東部部長を務められましたね。8月には、部内の仙台でアジア・太平洋地域大会のホスト、10月には台風19号の豪雨による宇都宮市内浸水で、いち早く救援活動をされるなど、積極的に活躍されました。年度の最終コーナーでは、コ

ロナ禍で、どの部長さんも大変でしたね。

「実は、2017-18年度に部長を一度やっていたのですが、地域大会の仙台開催が決まり、実行委員でやっているのだから、北東部のためにもう一度やれと、大久保知宏・次期理事に言われたりで、受けることになりました」

—そうでしたか。

「水害の時は、わが家も床上60cm(水位は1.6m)の浸水で泥だらけになりましたが、岡田さん、塩澤さんからボランティア活動をしようとして申し出があって、わが家に多くのボランティアが集まり、水害から20時間後に炊き出しや災害復旧の活動が始まり、地域にYMCAの名を高め、地域から感謝されました。私は地域の子ども会連合会会長で、連合自治会や学校との太いパイプがあり、スムーズにボランティアセンターを立ち上げることが出来ました。東日本大震災の自衛隊の災害派遣を研究したので、災害ボランティアで実践することが出来ました。大変な事態でしたが、宇都宮東クラブでは東日本大震災以降、災害があったらボランティア活動は速やかにやろうと決めていたので、2016年の熊本大震災には宇都宮東クラブで発災の翌日にワゴン車に救援物資を積み込んで熊本に行きました。今回は、災害が地元で、それも自宅を中心としたところで発生したので当然のことはただけです。聖書の『絶えず祈りなさい。すべてのことにおいて感謝しなさい』の通り、喜びながらボランティアを行いました。変な話、自分の家の周りで災害が起きたのは神様が自分を選んで下さったのかと思うくらいテンションが上がっていました。活動がコロナ感染のため2月中断したのが残念です」

—鈴木さんは、いつもニコニコ、自発的に仕事をされますね。ワイズの似合う人だと思っていました。子ども時代はどんな子でした。

「宇都宮で生まれ育ちました。自

発的にリーダーとなったり、人前で話すのが苦手で消極的な子どもでした。ワイズと教会でだいぶ鍛えられました。ワイズに入ったばかりの頃は部長の存在は雲の上の大先輩で、まさか自分が部長をやるとは思ってもいませんでした。私は好奇心が非常に強く、いろいろな場所に出かけるのが好きで、今でもワイズで評議会や役員会などに出かけるときには始発列車で発ち、いろいろなところを訪れることにしています。—お仕事は、税務事務所をやらせていますね。

「ええ、まあ。ワイズでは仕事の話は控えています。父親と一緒に会計事務所をやっていました。今年5月、父親が亡くなり、後を継ぐことになりました」

—教会では、ゴスペルを歌われているそうですね。

「実は母と妹が信じていたキリスト教を嫌っていましたが、20年前と一緒に参加したイスラエルツアーで突発的に洗礼を受け、信徒となりました。賛美をするのが苦手でした。そんな私が教会の賛美のパワーポイントの奉仕をすることになり、宇都宮聖歌隊のチャーターメンバーをさせられたのがきっかけで賛美が好きになり、ゴスペルクワイヤーにも参加して、様々なところに慰問に行っています」

—ワイズの良さは、どんなところに感じられていますか。

「様々な会合に顔を出すと知り合いも増え、自発的に動く人たちと絆が生まれました。先輩ワイズから学ぶこと、地域での活動にワイズで学んだことを生かしています」

—最後に、座右の銘というか、勝負どころで浮かぶ言葉は。

「臨機応変・創意工夫」「ワイズは人のためならず」(ワイズによって自分が成長したので)

—有難うございました。(吉田明弘)

◆編集集中に鈴木さんの年度優秀部長に贈られるエルマークロウ賞の受賞が国際協会から発表されました。

私の大切な物⑧

村野絢

乾千恵の書の絵本『月・人・石』

これは、福音館書店『こどものとも』2003年1月号、絵のない書の絵本です。乾千恵さんは、友人の林園子さんの姪で、彼女が本を紹介してくださったのは、1か月間、カナダのY'sメンを訪ねる旅に出る直前でした。目にしたとたんこの文字に魅せられ、10冊を持って出かけました。頁一杯に「扉」の文字、いい。隣にはカメラマンの川島敏生さんの写真びったり。「こころのとびらをあけてごらん」と谷川俊太郎さんの短い文。「猫」こちらを見つめる猫、「おもいでのかなかのねこ」のひとつ。「風」揺れる草原「かぜがきのうをきょうにつなぐ」とある。「音」「馬」「影」・・・と続く。カナダで訪ねたどのクラブの集まりでも、この本を紹介し、谷川さんの文を、夫が英文に訳し、私が読んだ。最初に文字だけを見せる「Door?」の声、次に写真の頁を見せ、皆

がうなずく。『Would you open your mind』と静かに読む。こうして13文字を紹介した。最後の方で「山」「Quiet mountain receive our grief」のところでは、目をつむる夫人も。各クラブに1冊ずつお渡しし、トロントの絵本図書館にも差し上げた。

柳田邦男は「魂を揺さぶる千恵さんの書」と、水上勉さんは「千恵ちゃんの書は僕に勇気を与えてくれる」、岡部伊都子さんは「千恵さんは泉」、カメラマン川島敏夫さんは「千恵ちゃんの字は動く」と評されます。皆様には是非紹介したい本です。



家庭菜園

河原崎和美

自粛期間中、時間を持て余し、庭に娘と家庭菜園を作ろうと思いつきました。しかし、わが家の庭は、思いつきで植えた樹木や花が適当に並んでいます。ドクダミなどの根っこが強い雑草もたくさん生えていて、とても菜園にはなりません。まずは雑草抜きから始めて、スコップで耕し、ホームセンターで良さそうな土と肥料を買ってきて、場所は確保しました。

次に素人でもできそうな野菜の苗を選びます。最近の苗は、ネーミングもなかなか楽しいです。選んだのは、「すずなりなす」(家庭菜園に向く最新とろとろ米なす)、「ミニトマト」(高糖度うす皮超甘い)、「ジャンボ青唐辛子」、「ピーマン」、「鷹の爪」、「しそ」、「バジル」、「パクチー」の8種類です。

しかし、植えてほんの数日で早速虫食いです。パクチーと鷹の爪の葉っぱがどんどん食われてし

まい、困った…。ネットで調べてお酢をかけてみたり、野菜にも使える防虫剤を散布してみたりしましたが、パクチーは茎から全滅してしまいました。ほんの1週間のことです。パクチーや鷹の爪は、クセが強いのに虫には大人気のようなのです。パクチーは可哀想なことをしましたが、その他の子たちは順調に育ち、それぞれに添え木をして、朝に夕に水をやり、抜いても抜いても生えてくる雑草を小まめに抜いて、バッタやナメクジを追い払い、ついに収穫することができたのです。

最初のキュウリは、二人で収穫しようとして娘と話していたのですが、ちょうど大きくなり始めた時に私が2泊3日の旅行に出てしまいました。なんと娘はキュウリが曲がらないように土を掘って地面につかないようにしておいてくれました。お陰で真っ直ぐで大きなキュウリを収穫することができました。

7月半ばには、ジャンボ青唐辛子は大豊作で、佃煮を作ることができました。葉っぱは、葉唐辛子

としてご飯のお供になっていきます。ミニトマトは毎朝のサラダに添えられます。ナスもまだ「すずなり」ではありませんが、数本収穫することができて、毎日楽しいです。庭からとってきて夕飯の一品になるとは、何と素晴らしいことでしょう。娘と小さな幸せを感じながら毎日を過ごしています。

編集後記

「言うまいと思えど夏の暑さかな」という季節ですが、言うまいと思うことが違ってしまった毎日です。歳時記は吹っ飛び、世界は色彩を失っています。感染症学者が説明では、何か得心がいきません。文化人類学者の作家・上橋菜穂子さんの「ウイルスは生物と生物の間に飛び交い、身体に入ってきて『外来遺伝子』としてふるまい始める」「ウイルスは、もしかしたら、『揺さぶる』役割を担っているのかも知れません。安定するものを揺さぶって壊し、生態系を絶えず変化させ続ける役割を…」が、妙に説得力がありました。(AY)